

実データで学ぶ人工知能講座（AI データフロンティアコース） 2019年度後期受講生募集のご案内

1. 発表者：萩谷 昌己（東京大学 大学院情報理工学系研究科 コンピュータ科学専攻教授）

2. 発表のポイント：

- ◆東京大学は、大阪大学とともに、2017年度から NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の委託を受け、社会人のための「実データで学ぶ人工知能講座（AI データフロンティアコース）」を開設しています。設置期間は2019年度末までの二年半で、今回、2019年7月1日（月）より、2019年度後期の受講生の公募を開始します。
- ◆この講座は、人工知能（AI）技術の即戦力人材育成のための教育プログラムです。大阪大学が大学院レベルの講座を提供するのに対して、東京大学では、より裾野を広くして学部レベルの基礎的な講座を提供します。受講者は、CS（コンピュータサイエンス）のプレースメントテストと補講により情報科学の基礎を確認し、また、AI に関して、人工知能概論、機械学習、自然言語処理、画像認識、および、データを用いた演習を通じて、基礎から応用まで幅広く学ぶことができます。データ演習では、本講座が有するサーバやクラウドを利用することができます。
- ◆本講座を通じて、企業が必要とする最先端の AI 技術に関する実践的な技術力を有する人材を輩出します。また、大阪大学と東京大学における講義内容を含んだ、短期間での人材育成を行う AI 教育プログラムのパッケージを構築します。2019年度後期は、2019年度前期に開講したプログラムと同様のカリキュラムを行います。

3. 発表内容：

社会の各所において人工知能人材が求められています。経産省の調査によれば、現状の約10万人に対して、新たに2万人程度の人材が必要とされています。一方、RU11（注1）に限定した調査ですが、人工知能分野の修士課程修了者は年間900人弱にとどまっています。このため、大学教育の拡充とともに、社会人教育の必要性が強く認識されています。とりわけ、人工知能技術には他分野との融合が期待されており、情報学を専門としない人材への教育の重要性も認識されています。

本講座は、以上のような背景のもと、NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）による特別講座の一環として、東京大学と大阪大学を拠点校として、人工知能技術の応用を期待される全国の社会人を対象として設計されました。

大阪大学が大学院レベルの講座を提供するのに対して、東京大学では、より裾野を広くして学部レベルの基礎的な講座を提供いたします。

CS（コンピュータサイエンス）は人工知能の基礎です。人工知能のアプリケーションが多彩になっていますが、その技術基盤である CS の知識とスキルは、アプリケーションを活用・拡張するためにも必須です。本講座では人工知能の講義に先立って、プレースメントテストにより受講者の CS の知識とスキルを測り、必要に応じて補講を行います。CS の基礎を確認した後で、AI に関して、人工知能概論、機械学習、自然言語処理、画像認識、および、データを用いた演習を行います。

今回、2019 年 7 月 1 日（月）より、以下の通り、平成 31 年度後期分の受講生の公募を開始します。講義の概要・流れについては、別紙をご参照ください。

受講方法：

・本講座の公募情報は、2019 年 6 月 17 日（月）より以下のウェブサイトよりご参照いただけます。

<http://learn-ai.org>

応募に際しては、ウェブサイト掲載の「自己推薦書」をダウンロード頂きご準備の上、同ウェブサイト上の「応募登録フォーム」より、お申込み下さい。募集期間は 2019 年 7 月 1 日(月)から 7 月 31 日(水)までを予定しています。講座を受講できるかどうかは「自己推薦書」にて選考いたします。奮ってご応募ください。

応募資格：

- ・ AI を使った問題解決の技術を身に着けることを希望する方
- ・ Python/C++/Java またはこれに類する言語の経験者

受講料：

- ・ 無料

募集人員：

- ・ 約 40 名

主なスケジュール

CS プレースメントテスト

- ・ 2019 年 8 月 31 日（土）13：00～17：30（予定）

CS 補講

・2019年9月14日(土)、21日(土)、28日(土)のうち、テスト結果もしくは希望により一部もしくは全部を履修。10:30~15:00(予定)

AI 講座

・2019年10月5日(土)、12日(土)、19日(土)、
11月2日(土)、9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)、
12月7日(土)、1月11日(土)
10:30~15:00

なお、本講座は2019年度前期と同じカリキュラムで開講します。

4. 関連 URL :

NEDO ニュースリリース「即戦力となる AI 分野の人材を育成—NEDO 特別講座を大阪大学
と東京大学の 2 拠点で開講へ—」(2017 年 7 月 28 日)
http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100809.html

東京大学プレスリリース「実データで学ぶ人工知能講座 (AI データフロンティアコース) 開設のご案内」(2017 年 10 月 23 日)
http://learn-ai.org/webfiles/press_release_171023.pdf

5. 問い合わせ先 :

(本講座に関すること)

実データで学ぶ人工知能講座 (AI データフロンティアコース)

東京大学事務局 代表

東京大学 大学院情報理工学系研究科

教授 萩谷昌己 (はぎや まさみ)

TEL: 03-5841-6697

E-mail: contact@learn-ai.org

(報道に関すること)

東京大学 大学院情報理工学系研究科
広報室

TEL: 03-5841-8981

E-mail: ist_pr@adm.i.u-tokyo.ac.jp

6. 用語解説：

(注1) RU11：研究及びこれを通じた高度な人材の育成に重点を置き、世界で激しい学術の競争を続けてきている大学（**Research University**）による国立私立の設置形態を超えたコンソーシアムの略称。正式名称は「学術研究懇談会」。現在、北海道大学、東北大学、東京大学、早稲田大学、慶應義塾大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学、筑波大学、東京工業大学の11大学で構成されています。

